



第557回 生存圏シンポジウム



第21回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム -マイクロ波高度利用と先端分析化学-

第15回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム -マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究-

令和7年 11月11日(火) 14:00 - 17:00

京都大学 宇治キャンパス 木質ホール・3F 大会議室

&オンライン(Zoom)のハイブリッド開催

参加無料



現地・オンラインを問わず左記QRコードもしくは下記URLより参加登録下さい。

https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/zUKNFKq8QgeiPaM_oobx1A

プログラム

14:00-14:05 開会の辞 三谷 友彦(京都大学 生存圏研究所)

14:05-14:45 カルコゲン化合物をめぐる微生物の分子戦略
三原 久明(立命館大学 生命科学部)

14:45-15:25 ナノバイオ分野におけるマイクロ波応用技術の開発を目指した
生体物質へのマイクロ波の影響に関する研究
柏森 史浩(甲南大学 フロンティアサイエンス学部)

15:25-15:35 休憩

15:35-16:15 廃力ニ殻由来の新素材「ナノキチン」の
多様なヘルスケア機能と製品開発
伊福 伸介(京都大学 生存圏研究所)

16:15-16:55 根圏代謝物の分析による新しい代謝経路の同定とその応用
杉山 晓史(京都大学 生存圏研究所)

16:55-17:00 閉会の辞 今井 友也(京都大学 生存圏研究所)

主催：京都大学 生存圏研究所

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 三谷 友彦
0774-38-3880 mitani.tomohiko.3u@kyoto-u.ac.jp